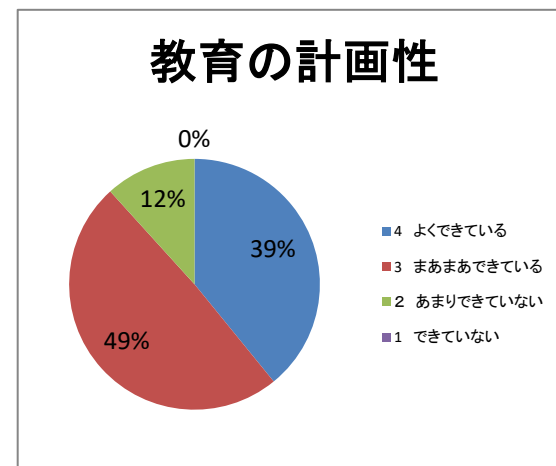


令和 3 年度

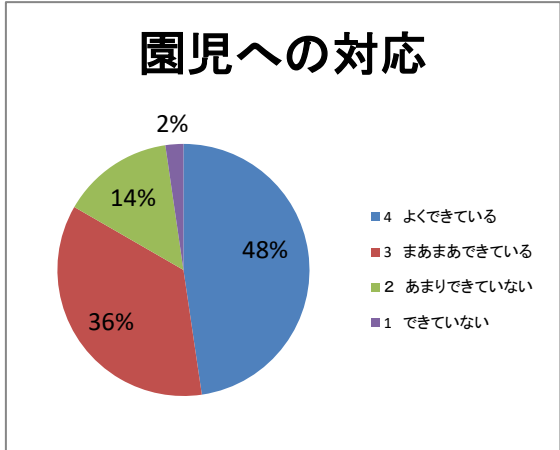
あかね幼稚園 教員自己評価表 集計結果

※自己評価記載 (該当箇所に○)
 *4=よくできている
 *3=まあまあできている
 *2=あまりできていない
 *1=できていない

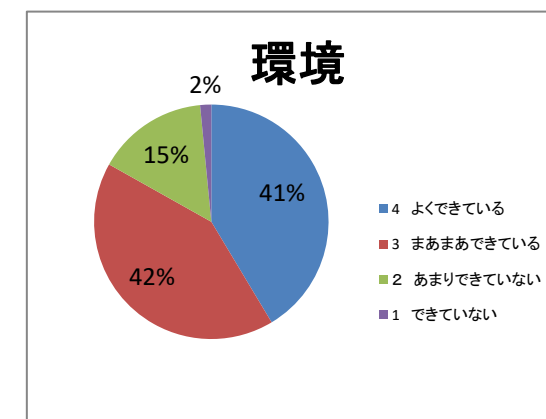
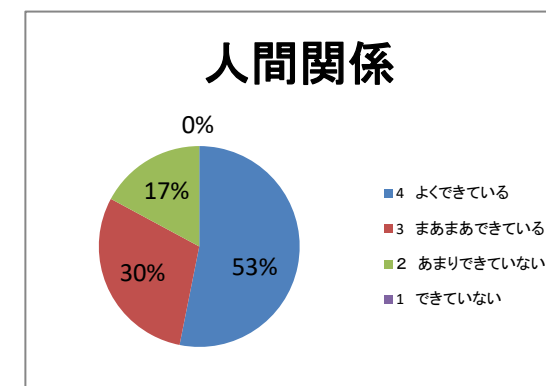
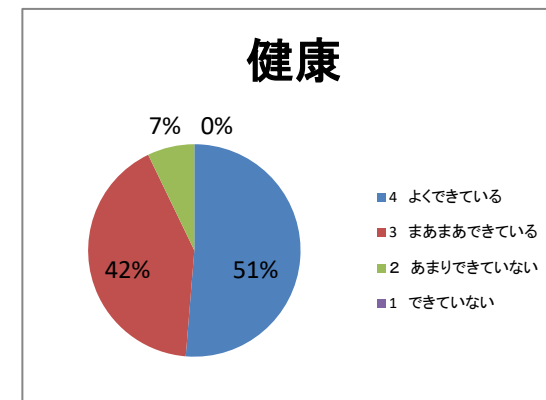
通し番号	項目番号	I 教育の計画性	4	3	2	1
1	1	幼稚園教育要領を読み理解している	9%	91%		
2	2	園の教育理念や教育方針を理解している	27%	73%		
3	3	指導計画は幼児の実態、生活の様子を考慮して作成している	55%	18%	27%	
4	4	園の教育課程や指導計画は見直しを適時行っている	18%	64%	18%	
5	5	安全で清潔感のある環境構成をしている	55%	36%	9%	
6	6	園児が主体的に関わりたくなるような環境構成をしている	27%	64%	9%	
7	7	園児が自ら活動を生み出していけるような素材との出会いを考えている	64%	27%	9%	
8	8	遊びに必要な遊具、素材の質や数量を配慮している	45%	27%	27%	
9	9	園児の動線や目線に配慮した環境構成をしている	45%	45%	9%	
10	10	自分の授業や計画の反省を行い、次に生かせるようにしている	45%	45%	9%	



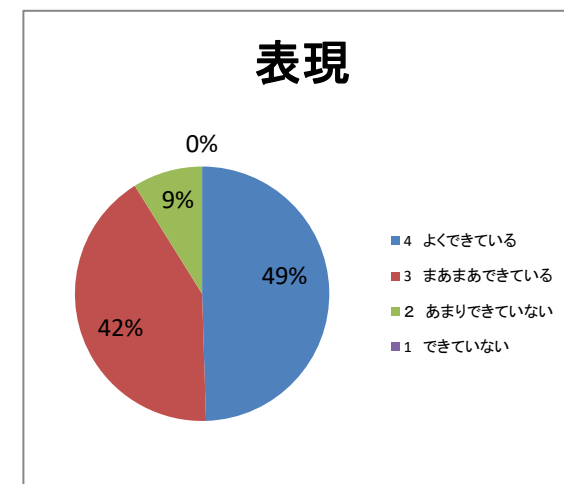
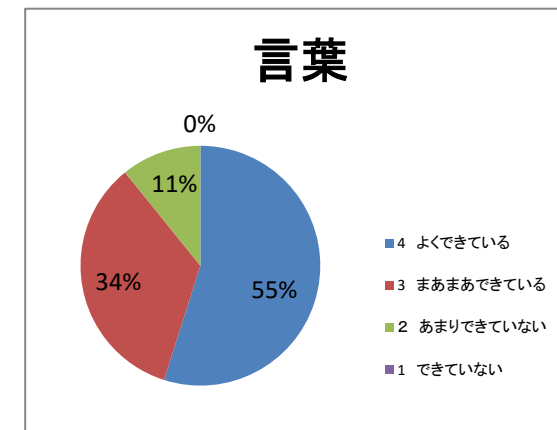
		II 園児への対応	4	3	2	1
11	1	登園時は特に視診を大切に体調が悪くないかを確認している	45%	36%	18%	
12	2	体調が悪そうな時は適切な処置を行いすぐに家庭へ連絡している	64%	36%		
13	3	万が一、事故や怪我が発生した場合は園長に報告し保護者に連絡を取り、医師に診てもらするなど適切な処置を行っている	73%	27%		
14	4	園児の話をよく聞いたり、言葉にならない思いやサインを受け止めるようにしている	36%	64%		
15	5	一人一人とじっくり関わりながら、周囲にも目を配ることができる	36%	36%	27%	
16	6	個々の発達の姿や課題について見通しをもって理解できる	27%	56%	9%	9%
17	7	園児との温かなやり取りやすキンシップを常に心がけている	73%	27%		
18	8	園児の理解のために、家庭での姿も含め保護者とよく話している	45%	27%	18%	9%
19	9	園児のアイデアをくみ取って遊びを深めている	56%	18%	27%	
20	10	一人一人の良さを認め、個性や性格、特徴に応じた関わり方をしている	56%	36%	9%	
21	11	園児が遊びを深めていくためのヒントやアイデアを提供している	36%	36%	18%	9%
22	12	「できない」「やりたくない」などと言ってくるときに、気持ちを受け止めて対応している	64%	36%		
23	13	他のクラスや異年齢の子どもたちと触れ合うように様々な工夫をしている	45%	27%	27%	
24	14	急がせたり自信を失わせる言葉、「だめ」など制止や禁止をする言葉を不用意に用いないようにしている	36%	36%	27%	
25	15	発達の気になる子どもなどに対して子ども自身の力を十分に認め、適切な援助と環境構成をしている	36%	45%	18%	
26	16	小学校教育との円滑な接続のために考え、配慮している	18%	45%	27%	9%



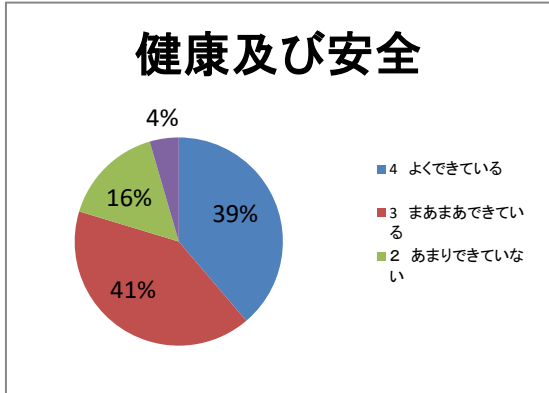
		Ⅲ 保育内容 (■教育コース ◆保育コース 当てはまる方を読み回答)	4	3	2	1
●「健康」						
27	1	教■子どもが工夫して、戸外での遊びを意欲的に楽しめるように配慮している 保◆安定感を持って生活できるように受容している	56%	27%	18%	
28	2	教■十分に体を動かす気持ちよさを体験し自ら体を動かす意欲が育つように援助している 保◆走る・跳ぶ・登る・押す・引っ張るなど全身を使う遊びを楽しめるように配慮している	56%	45%		
29	3	教■身の回りを清潔にし、健康に関心を持つことができるように配慮している 保◆身の回りを清潔に保つ心地よさを感じ、その習慣が身につくようにしている	45%	45%	9%	
30	4	教■危険な場所を知り、安全に気をつけて過ごせるように働きかけている 保◆食事・排泄・睡眠・衣服の着脱・身の周りの清潔などは一人一人の状態に応じ、自分でしようとする気持ちを尊重して対応している	45%	56%		
31	5	教■様々な食べ物への興味・関心をもち、食の大切さに気付く、進んで食べようとする気持ちが育つようにしている 保◆ゆったりとした雰囲気の中で、食べる喜びや楽しさを味わえるようにしている	56%	36%	9%	
●「人間関係」						
32	6	教■友だちと一緒に活動する楽しさを味わうことができるように援助している 保◆子どもたちが自己を十分発揮しながら、様々な面でほかの子どもとの多様な関わりが持てるように援助している	64%	27%	9%	
33	7	教■自分の思いを相手に伝え、相手の思いにも気が付けるように言葉がけをしている 保◆相手の気持ちに気付くことの大切さについて丁寧に伝えている	55%	36%	9%	
34	8	教■時には譲ったり我慢したりするなど、折り合いをつける体験を大切にできるようにしている 保◆子どもの気持ちを尊重し、温かく見守ったり、応答的に関わっている	64%	36%		
35	9	教■物事をあきらめずにやり遂げられるように援助している 保◆思い通りにいかない時など、子どもの気持ちを受け止めるようにし、感情をコントロールすることの大切さへの気づきにつなげている	55%	27%	18%	
36	10	教■遊びや生活のルールを守る大切さを伝えるように心がけている 保◆園生活での決まりについて、子ども自ら、決まりの大切さに気付くことができるようにしている	64%	27%	9%	
37	11	教■高齢者など地域の人々に親しみを持つような機会を取り入れている 保◆自分の周りに様々な人がいることに気がつくような声かけをし、周りの人と関わりを持たせるよう意識している		36%	64%	
●「環境」						
38	12	教■自然を観察し触れたりする中で、「どうして」「なぜ」という疑問に対し一緒に考え調べている 保◆様々なものに関わる中で、発見を楽しんだり考えたりできるように援助している	36%	55%	9%	
39	13	教■身近な動植物に触れ、生命の尊さに気付くことができるように配慮している 保◆身近な生き物との関わりを通して、生命の尊さに対する気づきを促すように関わっている	45%	36%	18%	
40	14	教■文字や数字に関心を持つように環境を工夫したり遊びの中に取り入れている 保◆形、色、大きさ、量などの物の性質や仕組みに気付くようにしている	36%	36%	18%	
41	15	教■季節や天候により生活に変化があることに気が付くように工夫している 保◆自分の物と人の物の区別や、場所感覚など、環境を捉える感覚が育つように配慮している	45%	36%	18%	
42	16	教■身近なものや遊具に興味をもって関わり、工夫して遊ぶことができるように援助している 保◆玩具、絵本、遊具などに興味を持ち、それらを使った遊びを楽しめるように環境を工夫している	36%	55%	9%	
43	17	教■季節感のある素材を保育の中で活用している 保◆形、色、大きさなど子どもの発達状態に応じて適切な玩具や素材を選んでいる	45%	27%	18%	9%



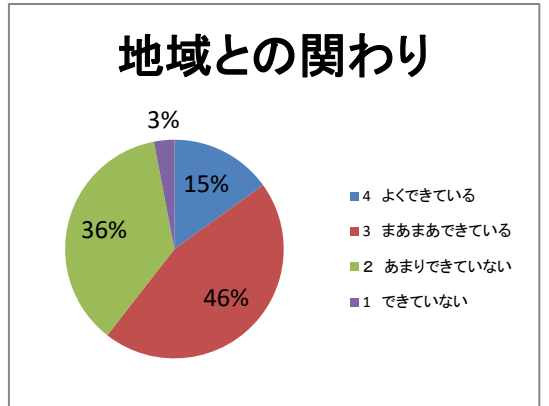
		●「言葉」	4	3	2	1
44	18	教■自分の体験や思いを言葉で表現できるように配慮している	64%	27%	9%	
		保◆保育者を仲立ちとして、生活や遊びの中で友達との言葉のやりとりを楽しめるようにしている				
45	19	教■絵本に親しんだり言葉遊びをしながら言葉が豊かになるようにしている	45%	45%	9%	
		保◆絵本や物語などは、子どもの発達や興味・関心に即した物を提供している				
46	20	教■友だちと話し合いにより問題を解決できるように適切な援助をしている	45%	36%	18%	
		保◆「取ったらダメ」「貸してあげなさい」など単に行動を制止させるので無く、思いを察し共感し、受け止めるようにしている				
47	21	教■人前で話す機会を設けて認め合い喜び合う場を作っている	56%	27%	18%	
		保◆生活に必要な言葉に気付きやすいように、何度も繰り返して言葉を聞かせている				
48	22	教■子どもたちが自ら親しみをもって挨拶を交し合えるような雰囲気づくりをしている	64%	36%		
		保◆「おはよう」「ありがとう」など心をこめて日常の挨拶ができるような雰囲気作りをしている				
		●「表現」				
49	23	教■感じたことや考えたことを自由にかいたり、作ったりできる機会を設けている	64%	27%	9%	
		保◆身近に経験したことや興味のあることを自分なりにイメージを広げて表現しながら遊ぶことができるようにしている				
50	24	教■作ったり表現したものをお互いに見せ合ったり、飾ったりして認め合えるように配慮している	64%	27%	9%	
		保◆受容的な関わりの中で、子どもが自信を持って表現できるようにしている				
51	25	教■一人一人の表現の過程を大切に、自己表現を楽しめるように心がけている	36%	64%		
		保◆試行錯誤しながら様々な表現を楽しめるように温かく見守っている				
52	26	教■様々な素材に触れ、イメージを豊かに持てるよう、材料や用具を使いやすい場に置くなど工夫している	56%	45%	9%	
		保◆水、砂、土、紙、粘土など様々な素材に触れることができるように環境を整えている				
53	27	教■模倣遊びやリズム遊びを通して、体で表現できるようにしている	45%	45%	9%	
		保◆歌や手遊びに親しみ、口ずさんだり、歌に合わせて楽しんで体を動かすことができるようにしている				
54	28	教■子どもが様々な楽器を使う機会を提供し、音楽に親しみを持ち、楽しめるように工夫している	36%	45%	18%	
		保◆子どもがイメージや感性を豊かにする経験ができるように工夫している				



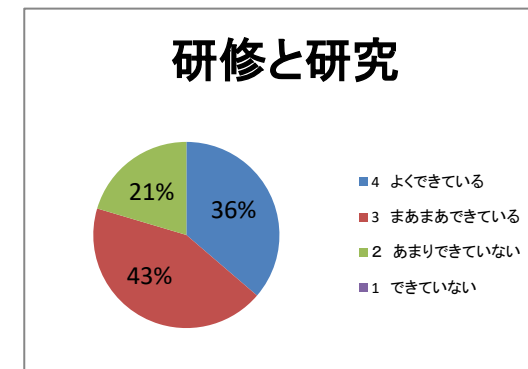
		IV 健康及び安全	4	3	2	1
55	1	子どもの発育状態を把握し、常に体の状態を細かく観察している	36%	45%	18%	
56	2	室内の温度や湿度、換気をチェックするようにしている	36%	27%	36%	
57	3	感染症に対する流行時期や疾患状態などの知識を習得している	27%	73%		
58	4	手洗い場やトイレを常に清潔に保つように意識し、園児にも正しい使い方を具体的に示している	56%	27%	18%	
59	5	園内の危険な箇所や危険な遊び方、活動が年齢や能力に対して危険でないかを常に観察している	45%	36%	18%	
60	6	避難訓練で、うまくいった点や反省点を子どもたちと振り返り次へつなげられるようにしている	36%	45%	18%	
61	7	非常用の備蓄品について把握している	9%	55%	18%	18%
62	8	子どもの与薬を要請された場合、留意事項を確認し責任をもって行うようにしている	64%	18%		18%



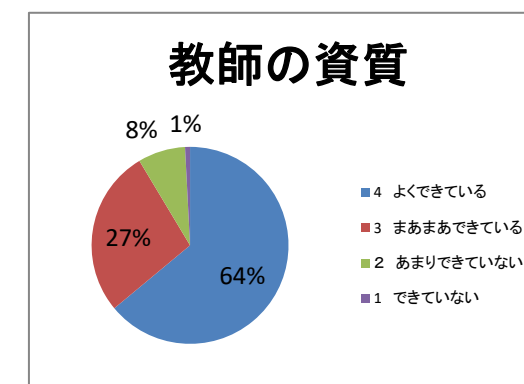
		V 地域とのかかわり	4	3	2	1
63	1	地域の子どもについての保育ニーズを把握しようと努めている	18%	27%	55%	
64	2	地域の自然や施設、行事についてある程度理解している	9%	73%	18%	
65	3	地域開放や子育て支援について具体的な形や内容を理解している	18%	36%	36%	9%



		VI 研修と研究	4	3	2	1
66	1	研修会や研究会には自己課題をもって進んで参加している	45%	45%	9%	
67	2	自分の授業についての在り方や悩みについて、他の教師と話し合っている	45%	18%	36%	
68	3	アレルギーや自立の遅れなど、最近見られる問題について理解している	36%	64%		
69	4	様々な変化の中で幼稚園としてどのような教育を行っていくべきか、保育や教育に関わる知識を習得したり、技能の向上に努めている	18%	45%	36%	

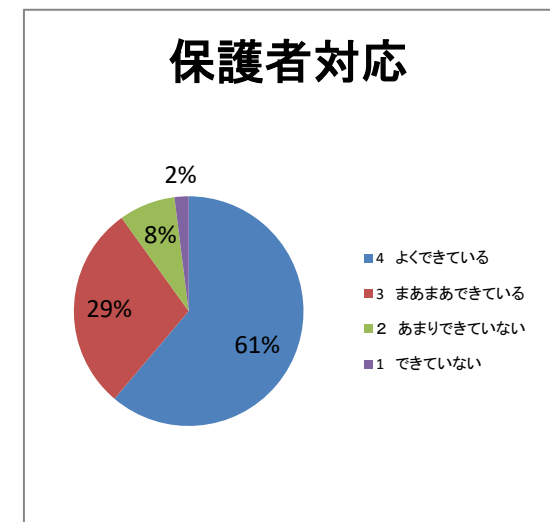


		VII 教師の資質	4	3	2	1
70	1	幼稚園教諭としての専門知識や技能を身につけている	27%	64%	9%	
71	2	保護者に対し園児のことや授業のことについてわかりやすく話すことができ、保護者との信頼関係を作ることに努めている	55%	18%	27%	
72	3	仕事の手順をよく考え、能率よく行っている	27%	18%	55%	
73	4	仕事中はプライベートな生活を持ち込まず、授業時間外でも教師としての自覚を持った言動を心がけている	36%	55%	9%	
74	5	職務上、知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている	91%	9%		
75	6	園の重要書類は持ち出していない	91%	9%		
76	7	園児や保護者との対応には、公平さを欠かないようにしている	64%	36%		
77	8	何かをしてもらったら感謝の気持ちを表している	91%	9%		
78	9	挨拶は明るく親しみを込めてしている	64%	36%		
79	10	園の消耗品や教材は節約して使い、後で使う人が使いやすいようにしている	55%	45%		
80	11	服装、髪型、身だしなみなど、清潔感のあるものを心がけている	64%	27%	9%	
81	12	他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べるができる	55%	36%		9%
82	13	自分の意見と異なる結果になっても議論の上決定したことには協力し実行している	82%	9%	9%	

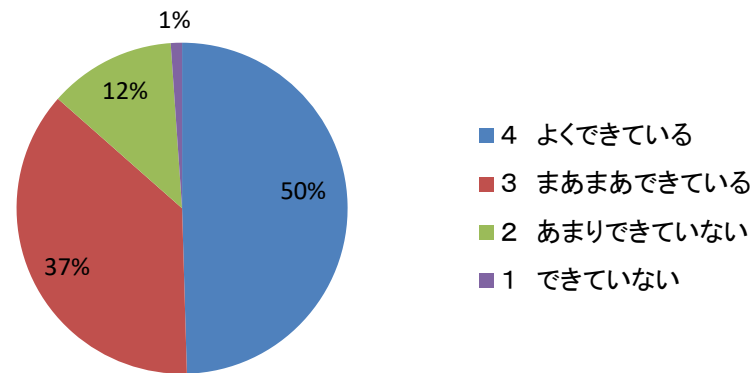


(VII 教師の資質)			4	3	2	1
83	14	クラス内はもちろん、園内外の清掃や整理整頓を進んで行っている	55%	36%	18%	
84	15	締め切りのある仕事や提出物は締め切り日をきちんと守っている	27%	55%	18%	
85	16	教職員や園の批判を軽はずみに行ったりSNSに投稿するなどしていない	82%	18%		
86	17	自分の保育について上司や先輩からの意見やアドバイスを感情的にならずに謙虚に受け止めることができる	73%	9%	9%	9%
87	18	子どもの様子を他の職員と共有し、必要なことは園長や教頭に報告・連絡・相談している	73%	27%		
88	19	当番や役割の仕事は確実にしている	55%	45%		
89	20	上司や先輩に対しては敬語を用いて話している	73%	27%		
90	21	園に関することについて不正確なままに他へ話していない	82%	18%		
91	22	園児のささやかな成長が理解でき、それを喜ぶことができる	82%	18%		

VIII 保護者対応			4	3	2	1
92	1	保護者の話を心を開いてよく聞くようにしている	45%	45%	9%	
93	2	子どもの様子や自分の考え、授業のポイントをクラスだよりなどで知らせている	45%	27%	9%	18%
94	3	個々の子どもの様子は直接話をしたり、電話、連絡帳を使って伝えあっている	64%	27%	9%	
95	4	保護者からの様々な訴え、要望、意見については安易に受けたり、断ったりせずに、上司に報告や相談をしている	73%	27%		
96	5	保護者の協力が必要な場合は、園長と協議し具体的な協力の在り方について保護者と話し合っている	64%	9%	27%	
97	6	保護者と親しくなったからといっても友だち同士のような話し方をしていない	82%	18%		
98	7	クレームがあった際は謙虚に話を聞き園長に連絡、報告、相談するようにしている	73%	18%	9%	
99	8	クレームの内容によっては教職員全体で検討し、共通理解の上で対応している	64%	27%	9%	
100	9	保護者からの依頼や伝言については、メモを取るなどし対応の漏れがないようにしている	45%	64%		



総合評価



よくできている・まあまあできている

100問中の○の数	人数
80個以上	9人
50個以上80個未満	2人
10個以上50個未満	1人
10個未満	0人

あまりできていない・できていない

100問中の○の数	人数
80個以上	0人
50個以上80個未満	0人
10個以上50個未満	6人
10個未満	6人